



# ほけんだより



## 冬は暖房器による子どもの事故に注意!



アイロンや熱いやかん、鍋、食器などは、赤ちゃんの手が届かないところに置きましょう。赤ちゃんはちょっと目を離したすきに、コンロから下ろしたばかりの熱いやかんや鍋、レンジから出したばかりの食器などに触ったり、ひっくり返すなどしてやけどをしてしまうことがあります。使い終わったばかりのアイロンの温度は90度にもなるので注意しましょう。

ポットや炊飯器は手の届かないところに置き、コードは引っ張られないよう巻き取っておきましょう。また、ポットにはロックをかけてお湯が出ないようにしましょう。赤ちゃんはハイハイができるようになると床やタタミの上に置いてある炊飯器の蒸気噴出口に手や顔を近づけたり、ポットをひっくり返したりしてやけどをするおそれがあります。



6か月を過ぎると周囲にあるものに関心が強くなり始め、ファンヒーターの吹出口に指を入れたり、ストーブの近くに寝かせて寝返りをして手があたったりしてやけどをしてしまうことがあります。また、床に置くストーブやファンヒーターは、安全柵で囲みましょう。



電気毛布や電気あんかなどを使用する際は、寝床が暖まったら電源を切ったり、温度設定を下げるなど注意しましょう。電気毛布や電気あんかなどを、体の同じ場所に長時間接触させて使うと低温やけどを負うおそれがあります。低温やけどは、じわじわと皮膚の深い部分まで達するので、痛みを感じにくく、特に赤ちゃんはやけどをしたことに気づかず、重症となる傾向があります。

## 冬のあせもとびひに注意

あせもとびひは夏だけではありません。最近は、厚着や暖房であたためすぎて、冬になる子も増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができた、という例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿しみが治りにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

### 予防

- 厚着をさせない
- 室温の調節をこまめに
- 汗をかいたらふき、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔に



小さい子は特に、背中につれて汗をかいていないかまめにチェックしましょう

(消費者庁のホームページより引用  
[http://www.caa.go.jp/kodomo/onepoint/newdetailadvice\\_top.php](http://www.caa.go.jp/kodomo/onepoint/newdetailadvice_top.php))



## ●●11月の感染症(健康状況)●●

- 水痘 . . . . 7名
- 突発性発疹 . . 4名
- 手足口病 . . . 2名
- 発熱 10名、嘔吐 2名、咳・鼻水・咽頭痛等で欠席する子が10名みられました。

(11/27 現在)



## 感染性胃腸炎が流行っています!!

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

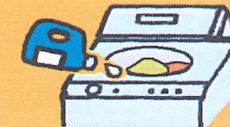


### 汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができた洗濯機に入れても大丈夫です。

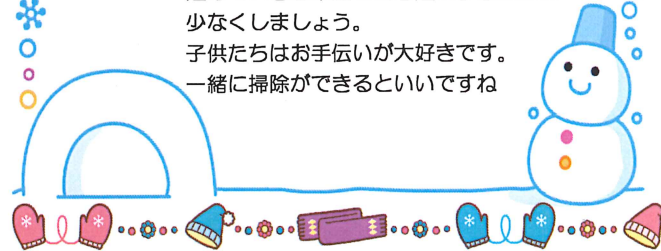


汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



### 大掃除は 計画的に

年末の大掃除は計画的に行いましょう。普段掃除しないところには実は菌が沢山潜んでいます。お休みの日に計画的に掃除を進めていき感染症を引き起こす原因菌を少なくしましょう。子供たちはお手伝いが大好きです。一緒に掃除ができるといいですね



### エアコン掃除

エアコンも毎日使っているとフィルターに埃がたまっています。必ずエアコンのコンセントを抜いてから掃除機で埃を吸い取って水洗いを行いましょう。内部は見える範囲で濡れた雑巾で拭き、汚れがひどい場合は中性洗剤を使用してきれいにしましょう。フィルターは完全に乾いてからエアコンに装着しましょう。水分が残っているとカビの原因となります。



### 洗面所・シンクの掃除

湿っているところは菌が多く潜んでいます。台所・洗面所は使った後は乾燥させたり乾拭きすることで菌の繁殖を防ぎます。台所・洗面所はこまめに雑巾で乾拭きすることで水垢の繁殖を防ぎ、ピカピカに見えます。台所は食器を洗ったついでに中性洗剤を使って洗いましょう。三角コーナーや排水のごみ受けなども毎日洗って乾燥させましょう。

## トイレの掃除年末掃除

### トイレタンク

トイレのタンクの中は黒ずみ汚れがたまっていてそれが便器の汚れの原因になっていることがよくあります。

トイレの蓋は外して中性洗剤でブラッシングします。水が流れるタイプの蓋は無理に外さずすらすら洗える部分だけブラッシングします。トイレタンクはタンクの中に重曹をカップ1杯入れて一晩おいて翌朝流します。

### ウォシュレット

ウォシュレットの蓋も取り除いて綿棒、つまようじなどを使ってノズルや細かいところの汚れも取り除きましょう。取り外し方は、各家庭のトイレの取り扱い説明書を確認して行いましょう。

### 便器・ふち裏

こびりついてなかなか取れない尿石は、換気を行いマスクをつけて、塩素系の排水パイプ洗浄剤をトイレトーパーに染み込ませ10分くらいつけ置きし水を流し、汚れが残った部分は歯ブラシなどで擦ります。

### 毎日の掃除

トイレの便器、蓋、床、ドアノブは毎日お掃除をしていると感染性胃腸炎の原因も除去できます。

